



# Creating My Future

## より輝く附属函館小学校へ

副校長 新田 英樹

3月18日（月）に77回目となる卒業証書授与式を挙行了いたしました。コロナが5類になったことにより、多くの参会者に囲まれた温かい雰囲気の中での実施となりました。まさに年度当初に皆様へお伝えしておりました「温故知新～子供たちがたくさんの人から応援を受け、やる気に満ちあふれる学校～」が具現化された瞬間であったと思います。これもひとえに、長きにわたるコロナ禍においても、お力添えいただいた保護者の皆様はじめ関係の皆様のお陰であり心よりお礼申し上げます。

さて、本日3月22日、令和5年度の修了式を行いました。その中で、子供たちにも本校の歴史を伝えましたが、令和6年度は創立100周年を迎える年度となります。とても大きな節目であり、先人が培ったよき伝統を継承しつつ、新しい時代に即した新たな一歩を踏み出す年となります。保護者の皆様へのご負担等に配慮いたしながら、教職員一丸となって100周年の機運を高めながら教育活動を進めてまいりますので、保護者の皆様の変わらぬご理解と支援をいただきたくお願い申し上げます。今号では100周年となる次年度の学校方針を記載させていただきます。

### 1 令和5年度の振り返り

前年度の学校評価などにより、コンセプトとしてお示した「温故知新～子供たちがたくさんの人から応援を受け、やる気に満ちあふれる学校～」に向かって、学校では、人数等の制限を設けない保護者参観日、PTA活動、オープンスクール、研究大会等を開催しました。そのことにより子供も職員も多くの方々と触れ合い、取組のプロセスに応援を受けることで達成感を得ることができました。また、前年度に引き続き子供のために考える時間を確保することを目的として「働き方改革」の取組を進めました。その中でも保護者の皆様には水曜日課や留守番電話へのご理解、欠席フォームへの対応などご協力をいただきました。改めて感謝を申し上げます。

### 2 次年度の学校方針

令和6年度は100周年を迎える年度であり、上記を踏まえ次のことを推進します。

- (1) 100周年を迎えるにあたり、時代の要請に対応し本校の伝統を守るとともに、児童が自らの成長を感じながら新たな一歩を踏み出すことのできる教育活動を推進します。

～継続～

- (2) 「子供のために研究推進に取り組む学校」、児童が「学びの主体者」になる教育を推進します。
- (3) 多くの人から学校教育に参画・参加する学校を推進します。

これら(1)～(3)から令和6年度のコンセプトを次のとおりとします。

**プラス One!** ～なすべきことを一人一人が考え、実行する学校～

### 3 プラス One! の捉え

この言葉を見聞きすると「何か新しいことをするの?」という思いをもつことでしょう。ですが、学校としての捉えは、子供たち一人一人が目的や目標に向かって、自身もっているよきを活用することでより成長したり、課題を克服したりするというものです。そのために「プラス One!」の捉えとして、なすべきことを一人一人が考え、実行する学校を明示しました。

100年をかけ附属小学校は輝きを増してきました。令和6年度のコンセプトを子供のみならず教職員や保護者の皆様も強く意識し、行動に表すことで本校はより輝くことでしょう。ご理解とご協力をよろしく願いいたします。

## 力強く、立派に巣立っていきました

3月18日（月）に第77回卒業証書授与式が挙行されました。

今年度は、4年ぶりに在校生も参加し、保護者の皆様と共に卒業生の門出を祝うことができました。卒業式に臨む70名の凛とした姿や緊張と希望に満ち溢れる表情からは、本校の「強く・明るく・正しく」という校訓そのままに、力強さと、『北海道教育大学附属函館小学校』の卒業生であることへの誇らしさが垣間見えました。

卒業生の6年間の成長は、ご家庭におけるご指導の賜物であることは言うまでもありませんが、本校の教育活動を支えてくださったすべての保護者の皆様のおかげでもあります。卒業生を支え、ともに見守ってくださり、本当にありがとうございました。卒業しても、充実した生活を送ることができるよう、私たちはずっと卒業生の皆さんを応援していきます。そして、その雄姿を見守った4、5年生を中心にこれからの附属小学校をつくっていきたいと思います。



# 今までありがとうございました！～退任される職員の紹介～



真田 武知 先生

7年間の本校勤務を経て、  
函館市立中部小学校に赴任されます。

7年間、大変お世話になりました。7年間の中で、子供たちが授業や行事等で自ら課題を見つけ、進んで課題の解決方法を考え解決に向けて粘り強く取り組む姿をたくさん見ました。そして、課題を解決したときの子供たちの笑顔から、たくさんの元気をもらいました。子供たちには、附属函館小学校で身に付けた力を発揮して、これからの変化の激しい時代の中で大いに活躍してほしいと思います。新天地から心より応援しています7年間、ありがとうございました。



山城 佳美 先生

5年間の本校勤務を経て、  
北斗市立上磯小学校に赴任されます。

「やりとげた喜びいっぱいまた明日」児童玄関に掲げられているこの言葉を胸に、私自身も日々過ごしてきました。様々な場面で子供たちの成長を共に感じる事ができた附属小学校での日々は、私にとってかけがえのない宝物であり、貴重な学びの時間となりました。

5年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。



春木 知少都 先生

6年間の本校勤務を経て、  
函館市立湯川小学校に赴任されます。

6年間、大変お世話になりました。なりたい自分を目指して挑戦し続ける子供たちに、私自身もたくさんのエネルギーをもらいました。100年目も101年目もこれから先ずーっとずーっと附属小学校の皆さんのがんばりを応援しています。保護者の皆様には、様々な場面でご協力をいただいたことに感謝しております。本当にありがとうございました。



岡田 幸子 先生

11年間の本校勤務を経て、  
退職されます。

1, 2年音楽担当が多かったため、全員の顔と名前が一致、楽しく過ごさせていただきました。そんなみんなが6年間でどんどん成長、立派に巣立っていく姿を見られるのは教員の醍醐味の一つです。これまで出会った子供たち全員の今後の幸せを願っています。保護者の皆様、大変お世話になり、ありがとうございました。



高江 康之 さん

5年間の本校勤務を経て、退職されます。

5年間大変お世話になりました。日々新しいことへチャレンジし、成長させていただきました。新しい自分に気づくことができた、そんな職場だったと思っています。子供たちや先生方から、多くの事を学ばせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。4月からは、技能補助員として北海道大学函館キャンパスで再出発します。用務員の経験を生かせればと思っています。幸せな5年間本当にありがとうございました。



佐々木 雄大 先生

1年間の本校勤務を経て、新採用として  
函館市立湯川中学校に赴任されます。

今年度、ICT支援員としてお世話になりました。1年間、陰ながら子供たちを見守っていました。彼らが少しずつ成長していく姿に、子供たちがもつ力と教育のすごさを強く感じました。小学校での教育に携われたことは、来年度から始まる自分の中学校教員人生にとって大きな財産になると思います。子どもたちの更なる成長を祈っております。短い間でしたがありがとうございました。

## 「キャリア・パスポート」の取組にご協力ください

本日、お子さんは、後期の通知表とともに「1年間をふりかえりましょう」のキャリア・パスポートをご家庭に持ち帰りました。自分の1年間の取組がどうであったかという「振り返り」について、学級担任からのコメント欄とご家庭からコメントをいただく欄が設けられています。お子さんの「振り返り」や担任からのコメントをご覧になりましたら、ぜひ、**お子さんの「振り返り」を認め、今後に向けて励ましていただくようなコメントをご記入ください。**そして、**新学期に新担任までご返却**いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。「キャリア・パスポート」は高等学校進学まで使用する教材です。紛失のないよう、ご配慮ください。

## 令和6年度 始業式について 4月8日(月) 通常登校 11時下校予定

3、5年生はクラス替えが行われます。児童玄関に氏名と出席番号を掲示しますので、掲示にある学級や出席番号を確認し、新しい鞄箱にケースを入れるよう指導しています。詳しくは各学年の通信等でのお知らせをご覧ください。

また、新学期からの登下校に関わり、安心・安全な登下校にするため、春休み中に登下校時のバス時刻やバス系統、通学路の確認をお子さんと一緒にしていただけますよう、お願いいたします。新年度に元気な子供たちに会えることを楽しみにしています。

